

第3回日進市小中学校適正規模等検討委員会 議事録

日 時 令和2年8月18日（火）午後2時から午後4時30分まで
 場 所 日進市立図書館1階 視聴覚ホール
 出席者 吉崎一人（愛知淑徳大学）、浅井政己（蟹甲区長）、山本博樹（藤島区長）、横井裕子（香久山区長）、吉井竜良（岩崎台区長）、前田奈七（令和元年度相野山小学校PTA母親代表）、大屋芳郎（令和元年度東小学校PTA会長）、芦野留美（令和元年度東小学校PTA母親代表）、大津正仁（赤池小学校長）、説田正（日進東中学校長）、島村紀代美（公募委員）、基優子（公募委員）
 欠席者 1名 小寺博（令和元年度相野山小学校PTA会長）
 事務局 市川秋広（学習教育部長）、加藤慎司（学習教育部次長兼教育総務課長）、後藤幸宏（学校教育課長）、伊藤美乃里（教育総務課課長補佐）、石井智史（教育総務課係長）

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有 7名

- 次 第
- 1 あいさつ
 - 2 議題 児童生徒数の推計結果及び各学校の適正化の検討について
 - 3 その他

- 配付資料
- ・次第
 - ・日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針【資料1】
 - ・日進市立小中学校の適正規模等検討委員会の位置付け【資料2】
 - ・市内学区児童生徒推計資料【資料3】
 - ・推計資料の見方【資料4】
 - ・小学校の通学区域と行政区【資料5】

発言者	発言内容
事務局	（あいさつ・委嘱委員の紹介）
委員長	<p>昨年の第1回・第2回会議では、基本方針の見直し作業を行ってまいりました。本日は、児童生徒の推計値を基に検討を進めていくこととなりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>なお、本日は小寺委員が欠席とのご連絡をいただいておりますが、委員の半数以上の出席がありますので、会議は成立といたします。</p> <p>では、議事を進行させていただきます。</p> <p>本委員会は傍聴を受け付けております。傍聴希望者はありますか。</p>
事務局	7名の傍聴希望があります。
委員長	委員の皆様の同意を得て入室を許可したいと思いますのですが、よろしいですか。

委員	(異議なし)
委員長	傍聴者をお通しください。 傍聴の方は、傍聴のマナーをお守りいただきますようお願いいたします。
委員長	それでは、議事に入ります。 次第の2「児童生徒数の推計結果及び各学校の適正化の検討について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料1, 2の説明)
委員長	本委員会の担任意務の再確認でしたが、一旦ここまでで、ご質問ありますでしょうか。
委員	学区検討部会の位置付けについて詳しく説明いただけますでしょうか。
事務局	学区検討部会そのものが附属機関という位置付けではなく、あくまで本委員会の内部組織という位置付けになります。検討対象となる学区に関係する学校の校長やPTAの方、行政区の代表の方等に集まっていたいただき、ご意見等を伺うための組織であり、本委員会の委員が直接出席するものではありません。
委員	以前は学区検討委員会という名称で附属機関という位置付けで行っていたと記憶しております。学区検討委員会と学区検討部会との違いは何でしょうか。部会員は、外部の諮問委員会というかたちで委嘱し、委員報酬が発生するのでしょうか。
事務局	学区検討部会は、かつての学区検討委員会のように、個別の委員会として答申を行うものではありません。 本委員会で規模や配置の適正化の必要性があると判断されたものについて、その手法として学区の見直しによって適正化を図る必要があると判断の方向性が出たものに対してのみ、学区見直しの手順に入る、といったように段階的に行う必要があると考えております。 学区等の見直しを行うにあたっては、学区検討部会で聴取した意見をそのまま採用するのではなく、部会で聴取した意見を踏まえて作成される報告書をもとに、本委員会にて最終的な判断を行います。 附属機関ではありませんので、報酬ではなく謝礼をお支払いするものとなります。
委員	わかりました。
事務局	(資料3, 4, 5の説明) それでは、西小学校の検討に入ります。 (西小学校の推計結果の説明) また、香久山西部土地区画整理地内の計画人口は1,408人とされており、過去の区画整理における人口の張り付きの傾向にあてはめます

	と、最大ピーク時で 50 人の小学生が 180 人から 190 人程度まで増えることが考えられます。
委員	全体を通して、基本方針の見直しに対する提言 4 にありました地区別年齢別児童数の経年変化等について、今回の推計値にどういったかたちで反映されているのか教えていただけますでしょうか。
事務局	小学校は 6 歳から 11 歳までがそれぞれ小学校 1 学年から 6 学年、12 歳から 14 歳までがそれぞれ中学校 1 学年から 3 学年というかたちで市の人口推計を反映させております。 市の人口推計の地区別年齢別の結果を学校区ごとに束ねて表したものが、資料 3 の「学区別児童・生徒数の推計結果」になります。
委員	先ほどの説明で、香久山西部土地区画整理地内の児童生徒数がピーク時に 180 人から 190 人程度増えた場合、西小学校は、1,000 人近い規模になると思います。令和 12 年までは問題ないとされていますが、資料から読み取ることができません。資料に記載を追加するか、令和 12 年以降を踏まえた検討が必要ではないでしょうか。
事務局	人口推計上、今後 10 年の数値以外に客観的な数値がありませんので、それらを補足するための数値として、土地区画整理事業で管理している計画人口というものを使用し、おおよその見込みとして 180 人から 190 人と説明させていただきました。 計画人口を人口推計に反映させた数値を持ち合わせておりませんので、資料で表現することは難しいと考えております。
委員	わかりました。
委員	余裕教室数を鑑みると、香久山西部土地区画整理地内の児童生徒数が西小学校に通うことは難しいと考えます。 資料 3 の西小学校の平面図上、緑色で囲われている「くすのき 1・2・3」は特別支援教室として確保されている教室だと思います。既設利用可能教室として赤枠で囲われている「くすのき 4・5」は、現在は特別支援教室として使用されているということでしょうか。
事務局	資料 3 の学校平面図の見方ですが、赤枠・青枠で囲われている教室を利用可能教室として考えております。緑枠で囲われている特別支援教室は各学校、2 教室分確保されており、こちらは利用可能教室には含まないという考え方です。
委員	今年度、西小学校の利用可能教室数は 24 クラスです。来年度は 25 クラスになっているということは、来年度は「くすのき 4・5」を普通教室として使用するというのでしょうか。
事務局	教室等現有施設の使用方法については、運用面を考慮し、状況に応じて各学校長に判断していただいております。

委員	特別な支援を要する子どもが増えてきているなかで、現状3クラスある特別支援教室を2クラスにしても問題ないか、という部分については懸念内容として議論していく必要があると考えております。
委員	西小学校については、普通教室に限らず、教室が十分にあるとはいえないことをご承知おきいただきたいと考えております。
委員	歴史がある学校と、それらの学校を参考にして後から作られた学校では違いがあると思います。また、今後のことを心配されるご意見があることも理解できます。
委員長	西小学校については、香久山西部土地区画整理事業の進展により、大規模化、教室容量を超えることが想定されます。 お子さんが学年の途中で学校が変わるようなことがないよう、区画整理地内に新しく市民が住み始める前に、何らかの対応が必要と考えます。将来的な学区見直しによる児童への影響を鑑み、学区見直しにより適正化を図ることとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
委員	事務局におかれましては、学区検討部会を立ち上げていただき、検討を進めてください。次に、東小学校の検討に移ります。
事務局	(東小学校の推計結果の説明)
委員	令和6年に児童生徒数が大幅に減少する原因は何でしょうか。
事務局	卒業する6学年の数が、入学する1学年の数を上回ることが読み取れます。また、全体的に幼年人口は減少傾向にあります。 東小学校区については、土地区画整理事業や大型マンションの建築予定もなく、人口増加の要因が見当たらないことが推計結果に反映されているものと考えられます。
委員	日進市は、お子さんが小学生に上がった後に転入される世帯が多くなってきていると考えております。東小学校学区の米野木台西エリアについても同様に、途中転入により児童生徒が増加する可能性あるため、見込んでおく必要があると考えます。
委員	児童生徒数だけでなく、教員数についても考慮し、教育の質・量ともに確保する必要があると考えます。
委員	そもそも、新型コロナウイルスの状況下におけるソーシャルディスタンスの確保という観点から、40人学級そのもののあり方について検討が必要であると考えます。「余裕教室が1つあるから問題ない」という結論についても疑問を感じます。

事務局	<p>新型コロナウイルスの状況下において、クラス内の児童生徒数について懸念があることは承知しておりますが、現状は、分散化やICTの活用といった方法で状況に応じて学校を運営していただくことが第一であると考えます。</p> <p>今後、国の方針が変わり、市として対応しなければならない状況になった場合は対応していくことになると思います。</p>
委員	<p>分散化させるには空き教室数の確保が必要ではないでしょうか。その辺りを加味しつつ、考えていければと思います。</p>
委員	<p>東小学校の放課後子ども教室（放課後児童クラブ）が満杯の状態です。放課後子ども教室など、授業以外の教室利用者数の推移についても併せて考えていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>東小学校については、「現時点では適正化を図る必要はなし、今後動向を注視する」ということとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>（異議なし）</p>
委員長	<p>では次に、北小学校の検討に移ります。</p>
事務局	<p>（北小学校の推計結果の説明）</p> <p>北小学校については、竹の山小学校区と香久山小学校区に隣接する地域の方から学区変更の要望を受けておりますのでご報告いたします。</p>
事務局	<p>北小学校区の西部にお住まいの方から、「北小学校は通学距離が長く、暑さによる熱中症や防犯上の懸念があるため、北小学校よりも通学距離が短い、竹の山小学校や香久山小学校に学区を変更していただきたい」とのご要望をいただいております。</p>
委員	<p>前回の推計値と比較し、令和3年時点で100人近く上方修正された原因について分析が必要と考えます。また、北小学校は学年あたりの児童数が140人を超える学年が多く、1クラスあたり35人を超えるケースが増加してきており、学校運営も大変になりつつあると考えます。</p> <p>石兼、新ラ田、北高上といった地区の香久山小学校への編入も視野に入れるなど、香久山エリアについては、北小学校、香久山小学校、西小学校等を含め総合的に検討する必要があると考えます。</p>
委員	<p>北小学校区の北端、竹の山グリーンハイツ周辺は、竹の山小学校のほうが通学距離は短いのではないのでしょうか。</p>
委員長	<p>竹の山小学校は北小学校からの分離校ですし、竹の山小学校への編入の可能性も考えられると思います。</p>
委員	<p>岩崎地区の石兼、岩根周辺の子どもは長距離通学となっております。竹の山小学校が建設される際に、それら地区における学区について議</p>

	論がありました。最終的には北小学校区となりました。そういう経緯を踏まえ、竹の山小学校が受け入れる余裕があると予想できるのであれば、学区の再編成について考えてもよいのではないのでしょうか。
委員	推計値から見ると、香久山小学校についても受け入れが可能と考えられます。ただし、香久山西部土地区画整理に伴い道路混雑が予想されるため、車の抜け道と通学路が重なることについて懸念しております。
委員長	学区の見直しについては、受け入れ側の小学校と連動する中学校のことも踏まえて考える必要があります。 北小学校のままであれば日進中学校、香久山小学校であれば日進西中学校、竹の山小学校であれば日進北中学校、へそれぞれ進学することになります。中学校の状況はいかがでしょうか。
事務局	(香久山小学校、日進西中学校、竹の山小学校、日進北中学校、日進中学校の推計結果の説明) 日進中学校は、施設の余力に課題があり、学区の見直し等、教室の改修以外の対応が必要になると考えております。 なお、令和3年度に現在の利用可能教室数を超え、2教室不足の見込みですので、今年度中に教室改修による対応を行う必要があると考えております。
委員長	日進中学校については、教室数の不足が予想され、適正化が必要であると考えられます。また、受け入れ側の状況としては、竹の山小学校、日進北中学校、香久山小学校についてはいずれも学校規模に問題はなく、受け入れの余地がありますが、日進西中学校は不安材料を抱えているとのことでした。
委員	北小学校区を中心とする北・東部の状況と併せ、西小学校、南小学校、赤池小学校を抱える日進中学校区、日進西中学校区といった南西部についても考える必要があります。推計値から見ると、南西部は学区の変更等による対応が難しいと読み取れるため、小規模の小中併設校が要るのではないかと考えております。
委員長	北小学校及び日進中学校については、教室数の不足を解消するため、「学区検討部会を立ち上げ、学区の見直しにより適正化を図る」とこととしたいと思います。また、香久山小学校、竹の山小学校、北中学校については、「適正化を図る必要はなし」、西中学校については、「現時点では適正化を図る必要はなし、今後動向を注視する」としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	通学路の問題等、吟味する点は様々ですが、多様な視点からのご意見をいただく必要があると考えます。

委員	(その他意見、異議なし)
委員長	本日の会議はここまでとします。 それでは、次第の3その他についてお願いします。
事務局	次回、第4回会議は8月25日(火)午後2時から、場所は市役所4階第2会議室で開催いたします。
委員長	全体を通じてご質問があればお願いします。
委員	(意見、質問なし)
委員長	それでは事務局へお返しします。
事務局	委員長におかれましては、円滑な議事運営ありがとうございました。 また、各委員におかれましては慎重なご審議ありがとうございました。 以上をもちまして、第3回日進市立小中学校適正規模等検討委員会を閉会いたします。